

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	安全・安心な宝塚の公園づくり（防災・安全）														
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	○			
交付対象	宝塚市														
計画の目標	宝塚市公園長寿命化計画に基づき、公園施設の予防保全的な更新・改築を実施し、来園者が安全に安心して利用できる公園を整備する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		221	A	221	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	平成29年度に遊具以外の公園長寿命化計画の策定を行うと同時に、平成25年度に策定した公園長寿命化計画(遊具)の見直しを実施する。			
	安全で安心して利用できる公園施設の長寿命化計画策定率を計測する。 (長寿命化計画策定率) = (目標年次における長寿命化計画策定済の公園施設数) / (H33年度までにおける長寿命化計画策定を目標とする公園施設数)	0%	100%	100%
2	更新した公園長寿命化計画に基づく公園施設の改築等を行い、平成33年度までに更新・改築が必要な公園施設の割合を0%から100%にする。			
	長寿命化計画により、平成33年度までに更新・改築が必要とされる公園施設の達成率を計測する。 (長寿命化計画策定率) = (目標年次における長寿命化計画策定済の公園施設数) / (H33年度までにおける長寿命化計画策定を目標とする公園施設数)	20%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宝塚市	直接	宝塚市	-	-	宝塚市公園施設長寿命化 計画策定調査(A-1)	公園施設の長寿命化計画の策 定及び見直し	宝塚市	■					41	-	-	
	A12-002	公園	一般	宝塚市	直接	宝塚市	-	-	宝塚市公園施設長寿命化 対策支援事業(A-2)	公園施設の更新・改築	宝塚市	■	■	■	■	■	114	-	策定済	
	A12-003	公園	一般	宝塚市	直接	宝塚市	-	-	宝塚市公園施設長寿命化 対策支援事業（５か年老 朽）	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改築	宝塚市					■	■	66		策定済
										小計							221			
											合計							221		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
宝塚市において事後評価を実施。	令和5年4月
	公表の方法
	宝塚市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した複合遊具・すべり台・ブランコ等の遊具を102基更新し、公園施設の安全性を向上させ、利用者の安全と安心の確保が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	遊具更新の際には地域の意見を踏まえた遊具選定や配置を検討し、地域が愛着を持てる公園として整備できた。
○特記事項（今後の方針等）	
今後も公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具やその他公園施設の更新を継続し、公園使用者の安全・安心の確保を進めていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	(長寿命化計画策定率) = (目標年次における長寿命化計画策定済の公園施設数) / (H33年度までにおける長寿命化計画策定を目標とする公園施設数)		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	(長寿命化計画達成率) = (目標年次における更新施設数) / (H33年度までに更新を予定する更新施設数)		
	最 終 目標値	100%	更新・改築時の地元調整に時間を要したことや、資材・労務費等の高騰の影響で目標値を下回った。
	最 終 実績値	71%	